関係者各位

第1回どんぶりレボリューション2018

実施報告書

2018年10月26日

WAON

実施の目的と動員数

実施の目的

日本産米のPRをきっかけに、当地での日本産米消費量増加を目指す！

1.日本産米を自宅で食べる機会が少ないシンガポールで日本産米を購入（消費）するきっかけを作る

日本米のなかでも、日本で生産された「日本産米」は、外来産の日本米よりも、食感、香りなどが圧倒的に良いと評判です。一方価格の面ではオーストラリアやベトナムなどの外国産日本米の３倍となっており、少し手が届かないというイメージがありました。
当イベントではこのようなイメージを払拭し、より身近に日本産米を体験してもらうため、家族全員で楽しめるエンターテイメント性を重視したイベントを企画を試み、それにより「飲食店では日本産米を食べるが、自宅では食べたことがない」などというシンガポール人に対し、購買意欲を後押し。これによりに、日本産米を実際に買いたい！という声が多数集まりました。

2.どんぶり1杯の炊きたてご飯が無料！3日間異なる品種の米を実際に味わうことができる！

来場者はどんぶり１杯のご飯（$2）を購入し（事前登録だと無料）、和牛、天ぷら、うなぎ、カレーなどの好きなトッピングを少量ずつ購入し、DIY(Do it yourself)で、自分だけのオリジナルどんぶりを楽しむことが可能です。「新潟産こしひかり」「岩手県産ふるさと天日干しひとめぼれ」「北海道産ゆめぴりか」が日替わりで登場し、日本産米の味や風味、食感の違いを楽しんで頂くことも、目的の一つでした。

3.日本産米のPRを通して、訪日旅行者数のサポートを！

現在、海外では米どころで知られる新潟県や秋田県以外にも、北海道、群馬県、熊本県、兵庫県などの日本産米も売り上げを伸ばしてきています。今後は日本産米がコンテンツとなり訪日外国人旅行客誘致につながるよう、さらなる展開を目指します。米と一緒に米の産地の地域イメージを売り込むことで「米の産地に行って、本物を食べてみたい」という動機付けに導くことになるのです。こうした流れが日本国内各地への訪日旅行者誘致に繋がると考えています。

早くも2回目の開催を望む声が多数！次回は、訪日観光誘致と日本産米（米菓、日本酒含む）のPRを絡めたライスレボリューションを展開予定！

本イベントの動員数

来館者数：
13万人（会場発表数）

イベント参加者：
1万5千人（3日間累計）

配給丼数：
8000杯（3日間累計）

米の消費量：
1トン（3日間累計）

来場者国籍比率：
シンガポール人70%（マレー系含む）、外国人観光客25%、
日本人（在住者5%）

実施概要・実施実績

実施概要

イベント名称：
どんぶりレボリューション

開催日程：
2018年10月19日（金）～21日（日）合計3日間

開催時間：
11時～21時

実施内容：
1.来場者へ炊きたての日本産米どんぶりの提供を行い、
好みのどんぶりをDIY（Do It Yourself：自分でつくる、カスタマイズするという意）し、
自作のどんぶりを楽しんでもらう

2.ABCクッキングスタジオ様による、おにぎりワークショップ、手まり寿司ワークショップ、HITACHIによるクッキングデモンストレーション

3.KUBOTA様ご提供のもち米、杵と臼を使用した餅つきを実施し、つきたての餅を来場者へ提供

4.事前登録者にクイズを実施し正解者には「全農米（2Kg）」を贈呈。
当日インスタグラムに投稿してくれた来場者には「いわて純正米ひとめぼれ（300g）」を
プレゼントするキャンペーンを実施

会場概要

会場：
マリーナスクエア 2階　セントラル・アトリウム
シンガポール中心部のショッピングセンター「マリーナスクエア」。地下鉄から直結し、国際会議場や有名ホテルに隣接。現地でも随意一の集客スポットとして知られている

所在地：
6 Raffles Boulevard, Singapore 018985

アクセス：
MRTシティホール（City　Hall・NS25/EW13・ノースサウス線／イーストウエスト線）駅を下車、徒歩約5分。 MRTエスプラネード（Esplanade・CC3・サークル線）駅から徒歩約5分

会場の様子（メディアツアー）

会場の様子

イベント初日は、シンガポール日本大使館 総務参事官 本城 浩様、農林水産省 政策統括官付 穀物課 米麦流通加工対策室 米流通改善班 田口将之様に開催のスピーチを頂いたあとテープカットを行いました。その後、各トッピングブースに足をお運び頂き、本イベントの趣旨をご理解頂いたあと、実際にDIYどんぶりをお楽しみいただきました。
餅つきでは、愛媛県の公式ゆるキャラ「みきゃん」が餅つきを応援し、ローカルの来場者も大盛り上がりの様子でした！

会場の様子（一般来場者）

会場の様子

トッピングブースには長蛇の列ができ、イベント終了前に完売するブースも見受けられました。複数のトッピングを購入する来場者が多く、おかわりをするためにライスブースに並ぶ方も多々いらっしゃいました。来場者のなかには「**お米が美味しいので他のトッピングでも試してみたい**」「**どのように調理すれば、こんなに美味しく炊けるのかが知りたい**」など、当イベントを通して**日本産米への興味関心が深まった**ことを示す感想も多く耳にすることができました。**シンガポールにおける、日本産米購入の購買意欲を高めるための大きな足がかりになった**と考えられます。

制作物

本イベントにまつわる制作物

◆公式サイト

http://ricerevolution.com.sg/

◆WAttention VOL.47表紙、特集

◆ポスター

◆マンゴスティン倶楽部10月号
イベント告知広告

◆どんぶりレボリューション
イベントページ

◆マンゴスティン倶楽部WEB 記事

シンガポール初！ オリジナル丼を楽しめる"どんぶりフェス"開催

◆マンゴスティン倶楽部
LINE@友だち限定クーポン

掲載メディア

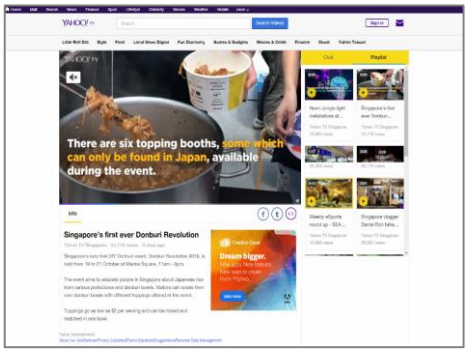
イベント 国内外メディア掲載リスト

国内外のメディア（紙／WEB）、50件以上に掲載されました！

The Straits Times
https://www.straitstimes.com/sites/default/files/attachments/2018/10/12/st12-lif-005.pdf

Eatbook
https://eatbook.sg/donburi-revolution/

Yahoo! TV Singapore
https://sg.tv.yahoo.com/singapore-first-ever-donburi-revolution-101929501.html



Yahoo! Japan

Zaopao

The Smart local
https://www.facebook.com/TheSmartLocal/posts/1961832097237898

スポンサー一覧

主催、後援、スポンサー情報

参加店舗・企業一覧：

後援・プロダクトスポンサー一覧：

協力：

主催：

WAttention Co., Ltd

イベントパートナー：

主催企業自社メディア：

本件に関する問合わせ先：
鈴木美夏子（mikako@mangosteen.com.sg）
山田あんな（anna@mangosteen.com.sg）
電話：65+6324-2127
Web：waon.com.sg